

国立がん研究センター

フィジシャン・サイエンティスト (任期付き常勤職員) の募集について

国立がん研究センターではフィジシャン・サイエンティストを下記のとおり募集します。

昨今のがん領域の研究では、基礎と臨床を繋ぐ「橋渡し研究」の重要性が増しており、がんの基礎研究の豊富な知識と経験を有する臨床腫瘍医（メディカル・オンコロジスト）の育成が望まれています。

そうした状況の中、国立がん研究センターにおいて今後の開発研究を促進することを目的として、臨床と研究の往来を活発化し、将来の橋渡し研究を担う研究志向を持った臨床医「フィジシャン・サイエンティスト」を養成するために本プログラムを設けることとします。

1. 職務内容

- (1) フィジシャン・サイエンティストの活動が研究所のみになることなく、国立がん研究センター中央病院、もしくは、東病院の診療科との連携を密にし、橋渡し研究を遂行する。
- (2) 定期的に所属する研究室と派遣元の診療科との合同研究カンファレンスを行い、研究の進捗を報告する。
- (3) 1年後に研究状況について報告を求め、継続に関して審査を行うとともに、2年間の期間終了時に研究成果の報告会を開催する。

2. 応募資格

国立がん研究センター中央病院または東病院におけるがん専門修練医もしくはレジデントを修了した者、もしくは今年度末までに修了予定の者で、診療科科長の推薦を受ける者（現に、特任研究員等により研究所・先端医療開発センターで勤務している者を除く）。

3. 処遇

- 身分 研究員（フィジシャン・サイエンティスト）※任期付き常勤職員
- 勤務時間 勤務日：週5日（月曜日から金曜日、土曜日、日曜日、祝日を除く）
フレックスタイム制：コアタイム 10時～15時
フレキシブルタイム 5時～22時
1日の標準労働時間 7時間45分
- 給与等 当センター職員給与規程により決定
（学歴、職歴により算出します。内定後、算出に必要な提出書類があります。）
交通費等各種手当、厚生労働省第二共済、厚生年金（第2号）、雇用保険、年2回賞与、有給休暇、その他特別休暇など

4. 雇用期間

採用日から2年を上限とする（1年ごと更新）。

※1年経過時に研究成果報告に基づき、勤務成績が不良でない場合は任用更新審査により更新していきます（更新期間は最長1年）。

5. 採用年月日

令和8年4月1日

6. 提出書類

(1) 履歴書（写真添付）

※自作・市販のもので結構です。

※学歴は義務教育後（高等学校等卒業から）の記載をしてください。

※メールアドレスの記載をしてください。

(2) 医師免許証、認定証、登録証等の写し

(3) 最終学歴の卒業証書の写し、または卒業証明書

(4) 職務経歴書（職務内容を記載のこと） ※任意書式（A4判）

志望理由書（400文字以内） ※任意書式（A4判）

(5) これまでの研究成果・業績の概要（A4判、1枚以内）

(6) 研究業績調書 ※任意書式

(7) がん専門修練医もしくはレジデント修了証書（写し）※修了予定者は不要

(8) 所属する診療科科長の[選定申請書](#)

（選定申請書は、上記の「選定申請書」の文字をクリックしてダウンロードした書式をご使用ください。）

※提出書類は責任破棄します。

7. 提出締切日

令和7年8月29日（金）必着

8. 選考

選考委員会での選考に基づき、理事長が決定する。

（４名程度（築地・柏各キャンパス２名）を予定）

9. 書類提出先

国立研究開発法人国立がん研究センター

築地Ｃ：人事部築地Ｃ人事課人事係<jinji-saiyoG@ncc.go.jp>

柏Ｃ：人事部柏Ｃ人事課人事・給与係<jinji@east.ncc.go.jp>